

雨戸一筋 (壁付タイプ)

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 枠は、必ず柱などの躯体にねじが30mm以上届くように取付けてください。躯体以外に取付けると、戸袋が倒れるおそれがあります。取付け穴は、あらかじめあけてありますが、柱などの位置に合わない場合は、あけ直してください。
- 躯体にあける下穴は、取付け強度が低下しないように必ず3.3mmのドリルであけてください。
- 取付けねじは、本説明書指定のねじをお使いください。
- フック・あおり止め・鏡板固定用ねじを必ず取付けてください、強風時に雨戸・鏡板が外れるおそれがあります。
- 雨漏れ防止のため、下記事項をお守りください。
 - シーリング指定箇所には、必ずコーキング材を充てんしてください。(コーキング材は別途) シーリング処理の前にコーキング材に合った下地処理を必ずおこなってください。
 - 下穴は雨漏れのおそれがありますので、必ずコーキング材を充てんしてからねじ止めしてください。
 - 本製品は壁付用です。直付の場合は別途オプション設定の『直付ねじセット』『水切り皿板』を必ず併用してください。

■取付け順序

〈鏡板付戸袋タイプ・鏡板なし戸袋タイプ共通〉

- 1 フックの取付け
 - 2 ねじ隠しアタッチメント、あおり止め金具、一筋枠、戸袋の取付け
 - 3 ねじ隠しカバー、コーナーピースの取付け
 - 4 シーリング処理
- 〈鏡板付戸袋タイプ〉
- 5 鏡板・妻板の取付け

1 フックの取付け

▲注意

- 必ずまぐさなどの躯体にねじが30mm以上届くことを確認して取付けてください。
- フックを必ず取付けてください、強風時に雨戸が外れるおそれがあります。

■取付け上のお願い

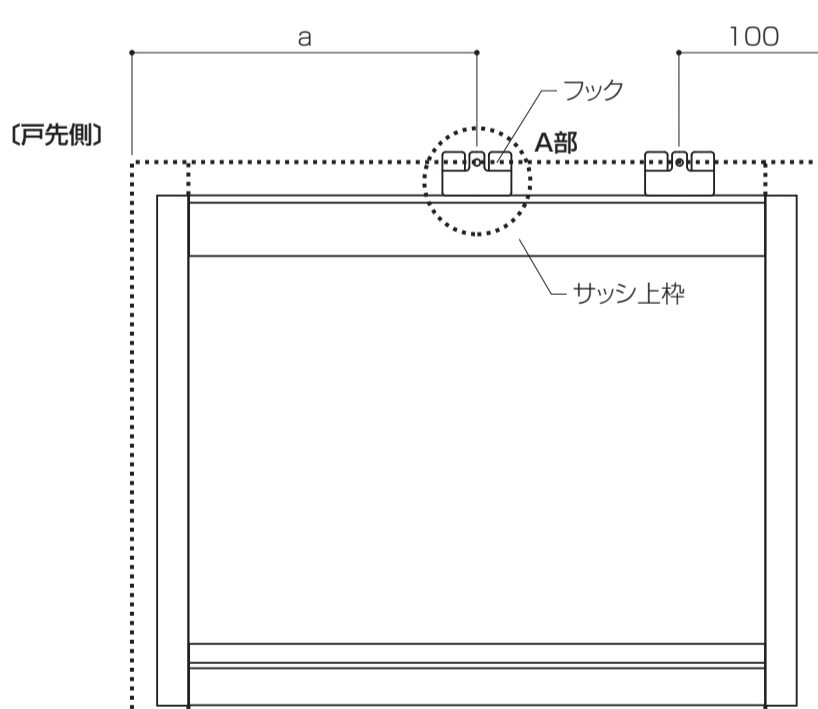
●連窓一筋枠の運搬、取付けは、連窓ジョイントが変形しないよう、保持して運搬、取付けしてください。



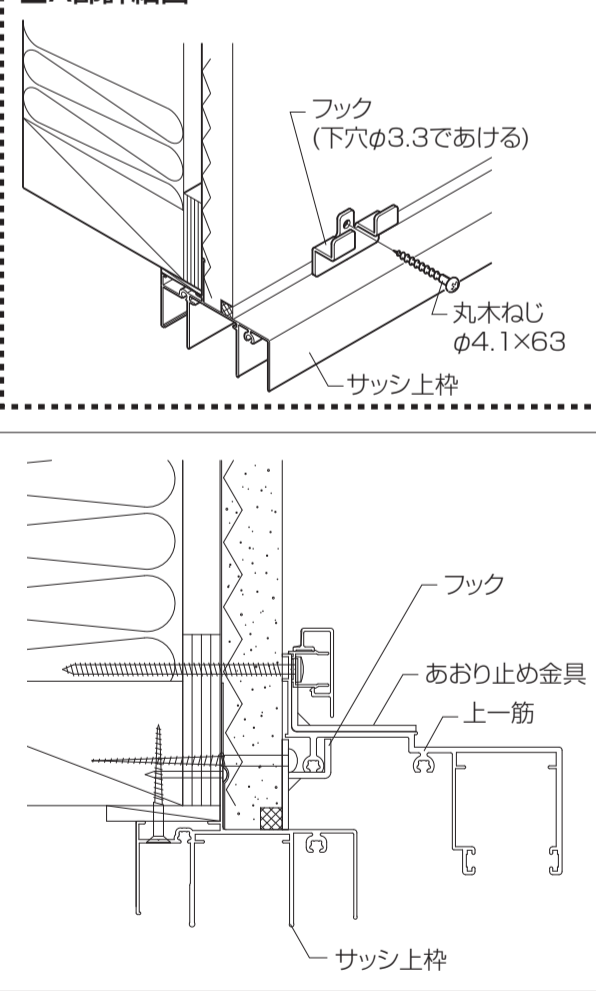
※水切り併用の場合水切りが一筋縦枠と干渉する場合、水切りを切断した後、取付けてください。

<2枚建ての場合>

a = PW(雨戸パネルW) - 30



■A部詳細図



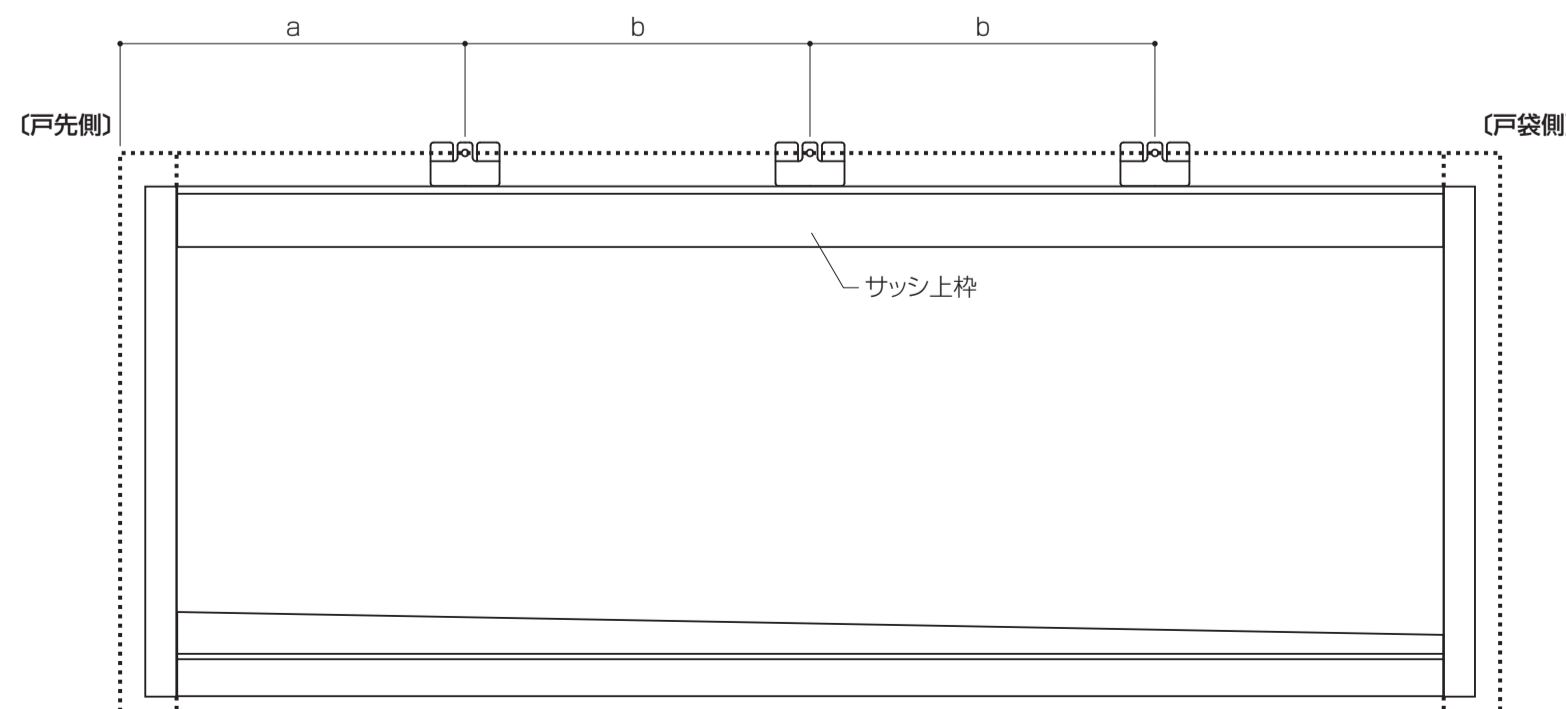
<3枚建て以上の場合>

1個所目

a = PW(雨戸パネルW) - 30

2個所目以降

b = PW(雨戸パネルW)



■取付け上のお願い

- 取付け方や取付け順序は、現場によってそれぞれ異なります。その場合、本説明書の標準取付け法を参考にしてください。
- 連窓用一筋枠は、躯体に合わせて取付け穴(φ4.5)を上一筋枠、下一筋枠にドリルであけてください。(詳細は組立て説明書参照) その後、躯体にφ3.3の下穴をドリルであけ、丸木ねじで取付けてください。
- 枠の水平・垂直が正しくない場合は、雨戸の開閉に支障をきたします。

■部品ねじ一覧表

丸木ねじ	フック	継ぎ目隠しラベル
ねじ隠しコーナーピース (本体)	ねじ隠しコーナーピース (カバー)	トラスタッピンねじ (1種)
バインドタッピンねじ (2種)	あおり止め金具	ねじ隠しアタッチメント (上一筋/一筋縦枠/戸袋側一筋縦枠/戸袋屋根)
ねじ隠しアタッチメント (下一筋用)	ねじ隠しアタッチメント (鏡板付戸袋側板/戸袋皿板用)	

2 ねじ隠しアタッチメント、あおり止め金具、一筋枠、戸袋の取付け

▲注意

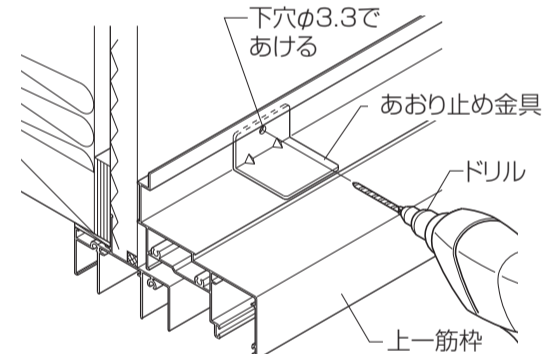
- 必ずまぐさなどの躯体にねじが30mm以上届くことを確認して取付けてください。
- あおり止めを必ず取付けてください、強風時に雨戸が外れるおそれがあります。

①一筋枠の上一筋をフックに引っかけて左右のチリを合わせます。

②一筋枠・戸袋の水平、垂直を出して、同梱のねじ隠しアタッチメント、あおり止めを取付けながら枠を固定します。

▲注意

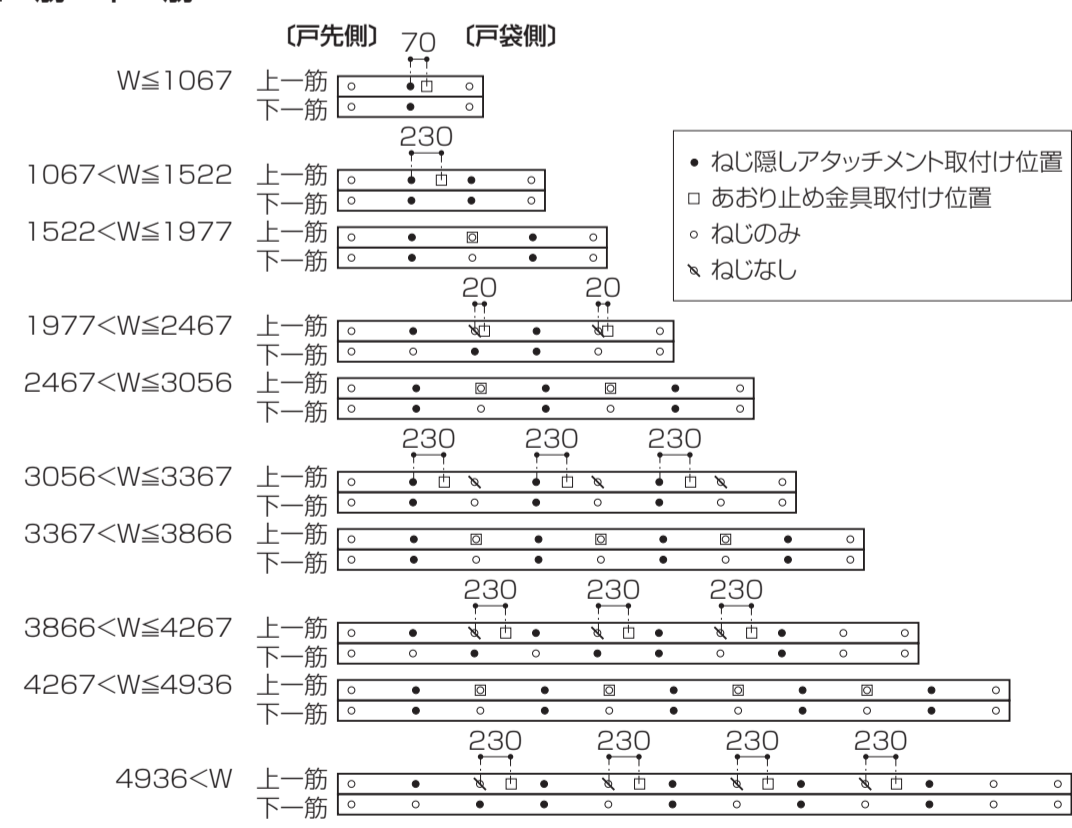
- 必ず間柱等の躯体にねじが届くように取り付けてください。



■ねじ隠しアタッチメント、あおり止め金具取付け位置

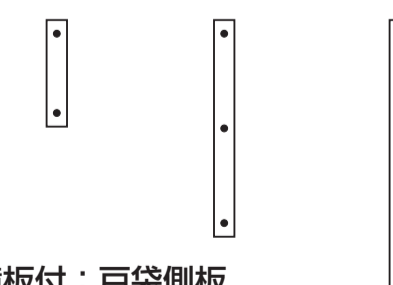
※下記取付け位置は部材ごとの寸法です。連窓部材使用の場合は、各部材ごとに下記にしたがい取付けてください。

●上一筋・下一筋



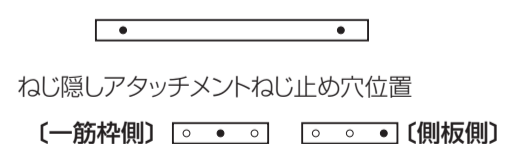
●一筋縦枠、鏡板なし：戸袋側一筋縦枠

H≤783 783<H≤1591.5 1592<H



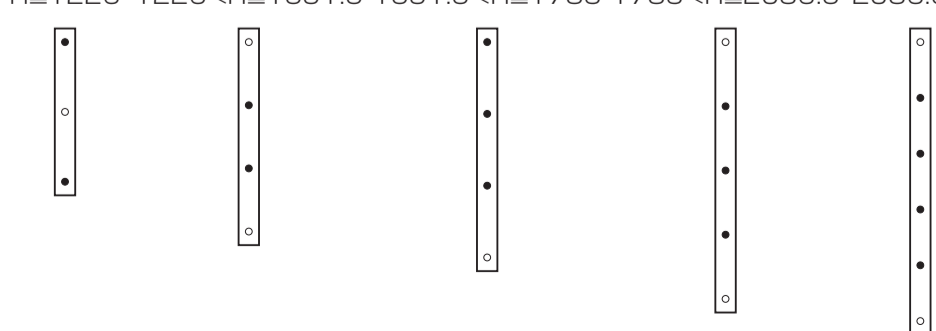
●戸袋屋根・戸袋皿板

全てのサイズ

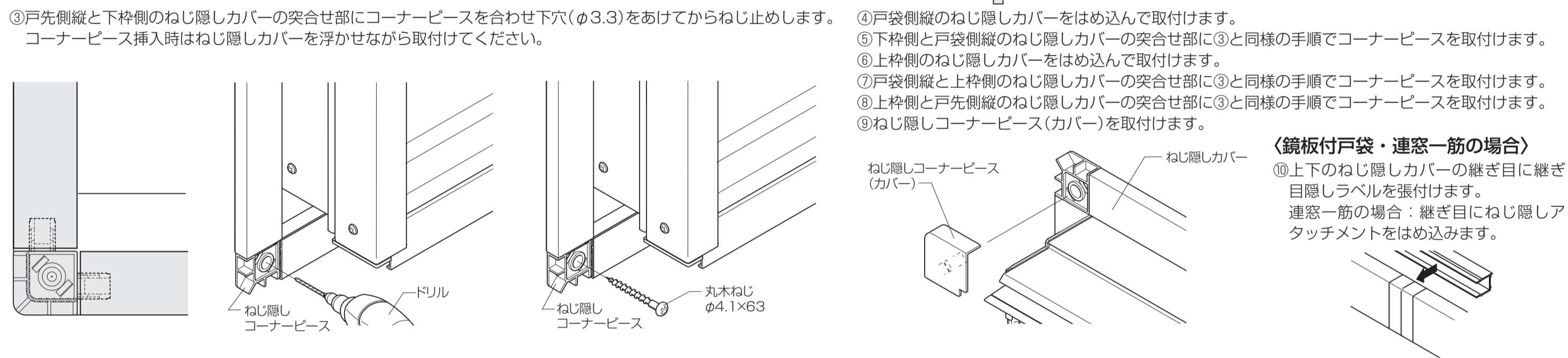
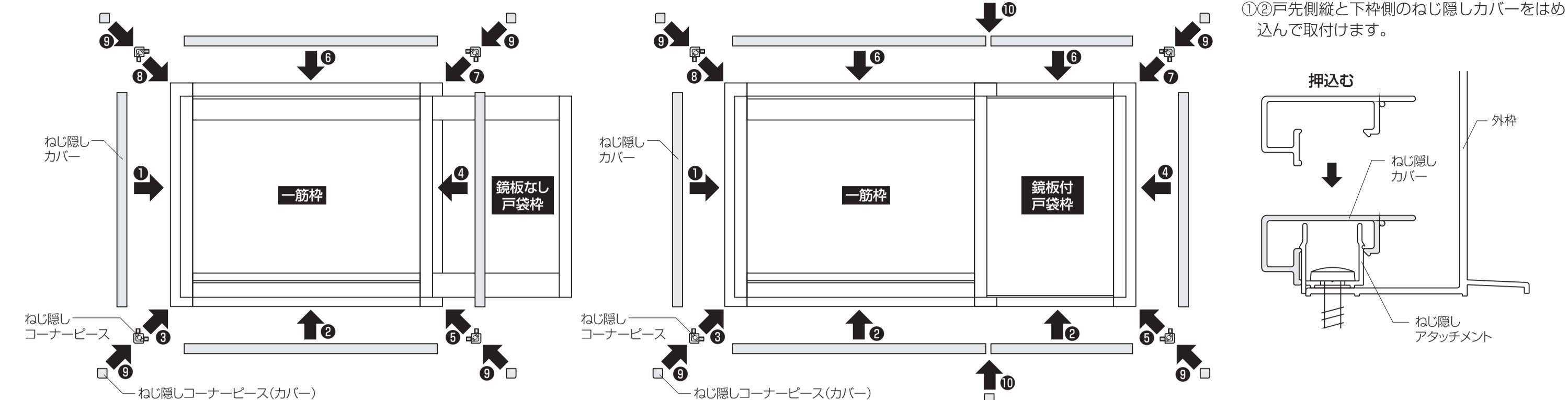


●鏡板付：戸袋側板

H≤1226 1226<H≤1591.5 1591.5<H≤1783 1783<H≤2086.5 2086.5<H



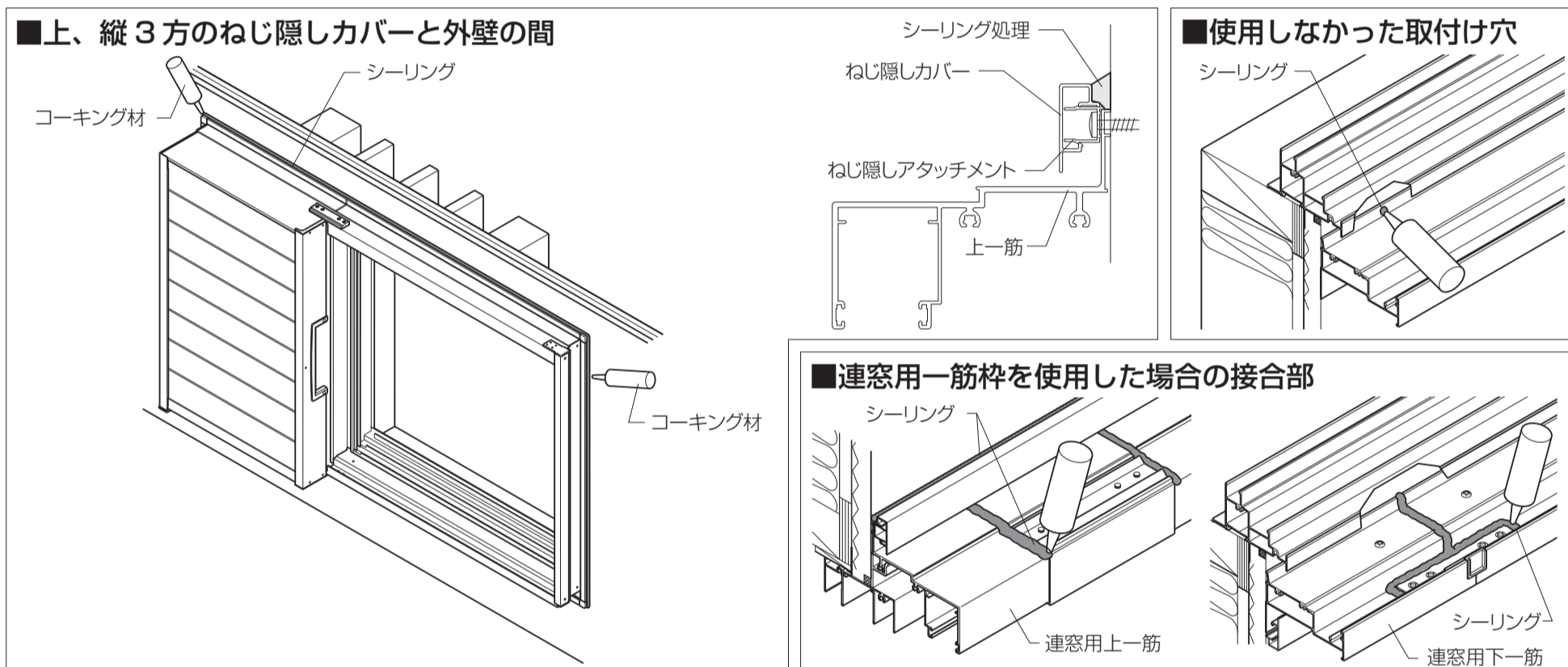
3 ねじ隠しカバー、コーナーピースの取付け



4 シーリング処理

注意

- 雨漏れ防止のため下記箇所必ず別途用意のシリコンコーキング材でシーリング処理をしてください。シーリング処理の前にコーキング材に合った下地処理を必ずおこなってください。
- 上、縦3方のねじ隠しカバーと外壁の間
- 使用しなかった取付け穴
- 連窓用一筋枠を使用した場合の接合部

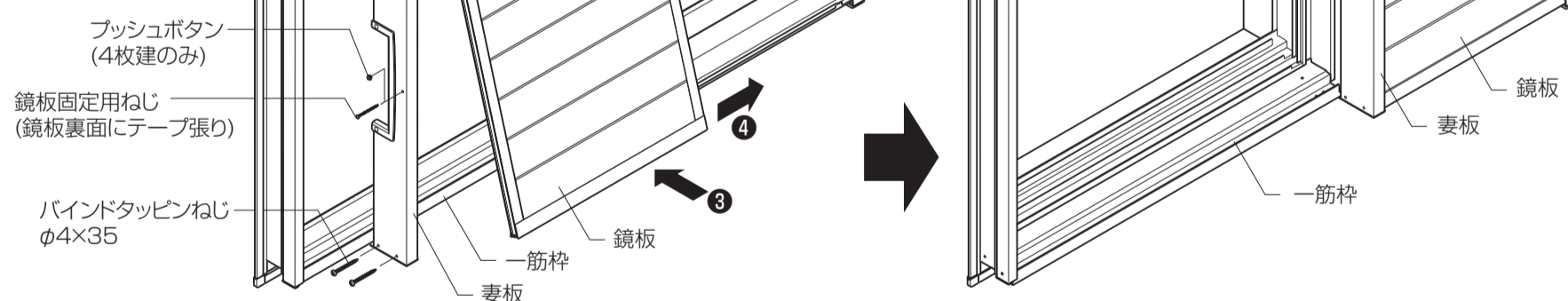


5 鏡板・妻板の取付け (鏡板付戸袋のみ)

注意

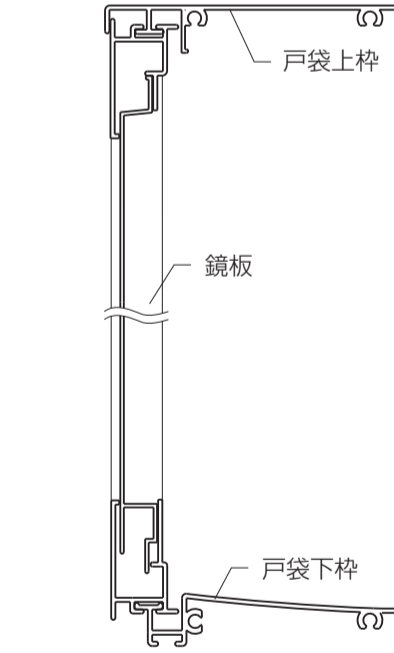
- 強風時に鏡板が外れるおそれがありますので、鏡板固定用ねじを必ず取付けてください。

- ①鏡板をサッシ枠側から差込みます。(右図、取付け要領を参照)
 - ②妻板を固定します。
- ※鏡板固定用のバインドタッピンねじは、鏡板の裏側にテープで固定してあります。
- ※入隅などで側板側のねじが止められないときは、戸袋部品セット内の穴ふさぎシールを側板に張ってください。



鏡板の取付け要領

※上枠側から先に入れてください。



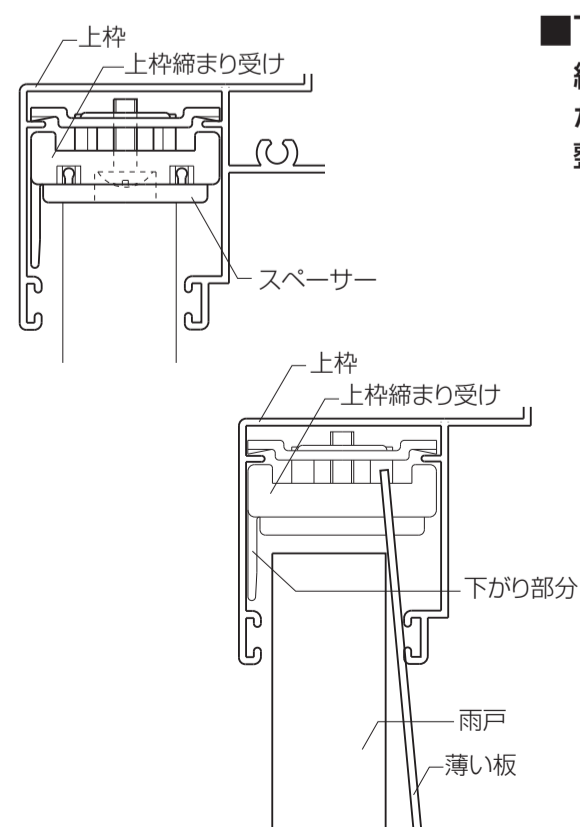
雨戸の建付けと締め受けの調整

雨戸の建付け調整

- ①雨戸の戸車で建付け調整をします。雨戸が締め受けに当たる場合は、スライドして外してください。

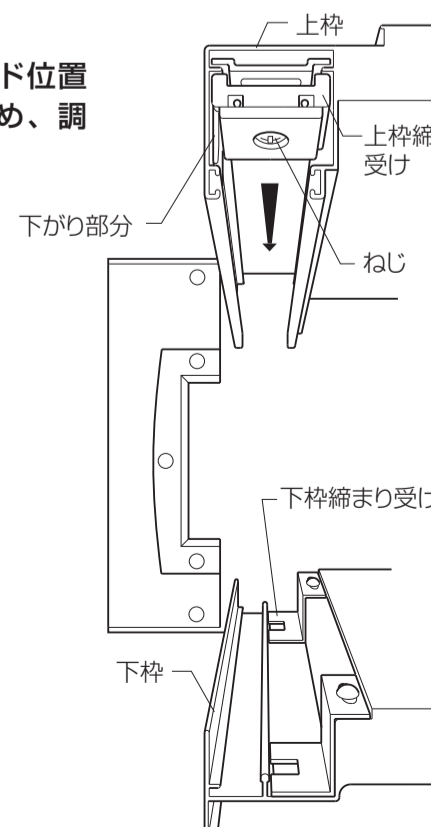
上枠締め受けの調整

- ①上枠締め受けを止めているねじをゆるめ、移動できるようにしておきます。
- ②雨戸をすべて閉め、締め受けのロッドを上げます。
- ③直尺などの薄い板を雨戸と上枠のすき間から差し込み、上枠締め受けをロッドに当たるまで移動させます。
- ④締め受けのロッドを下げ、雨戸をあけます。次に締め受けの位置をずらさないようになり下がり部分(右図参照)を指で押さえ、ねじを締付けてかるく固定します。
- ⑤締め受けのロッドのかかり具合を確認した後、ねじをしっかり締付けてください。



下枠締め受けの調整

- 締め受けの穴に、ロッド位置がくるようにねじをゆるめ、調整した後、固定します。



雨戸外れ止めの調整

- 雨戸外れ止めが下図の位置になるようにねじをゆるめ、調整した後固定します。

